

簡単

「しずおか就職net」登録方法

登録
無料

STEP 01 法人情報の登録 中小企業等

●しずおか就職netにアクセスし、法人情報を登録してください。



STEP 02 市町へ申請書の提出

●事業所所在地の市町へ申請書を提出してください。
●各市町が要件（市町税の滞納がないことなど）を確認後、支援金対象法人として県へ推薦します。

申請書を市町に郵送！



STEP 03 求人の登録・公開

●県の認定後（しずおか就職netの法人情報欄に法人登録認定日掲載後）、支援金対象求人の登録を行ってください。



応募・採用

東京23区の在住者・通勤者



対象企業に就業
すると市町から
移住者に

最大100万円

※しずおか就職netを閲覧していない応募・採用者も支給対象となります。

詳細はこちら



市町の申請窓口の詳細
対象となる法人・求人の要件は

<https://www.koyou.pref.shizuoka.jp/archive/01/01E8FUwG01U79O.asp>

今すぐ簡単登録！
しずおか就職netに登録！



<https://www.koyou.pref.shizuoka.jp/Enterprise/systeminfo.asp>

しずおか就職netに関する問い合わせ先
静岡県経済産業部労働雇用政策課

☎ 054-221-2825

✉ koyou@pref.shizuoka.lg.jp

移住・就業支援金制度に関する問い合わせ先
静岡県くらし・環境部企画政策課
(移住・定住促進班)

☎ 054-221-2610

✉ iju@pref.shizuoka.lg.jp



30歳に
なったら
静岡県！

移住・就業支援金制度を活用して 東京圏からの人材を採用してみませんか？

無料
簡単

移住・就業支援金制度

東京23区の在住者または東京圏（東京・神奈川・千葉・埼玉）
在住で23区への通勤者が、静岡県内に移住し、
県が運営する求人情報サイト「しずおか就職net」へ
移住・就業支援金対象として掲載した求人就業した場合に、
当該移住者に100万円（単身移住の場合は60万円）が市町から支給される制度です。

法人負担
なし

移住・就業支援金対象として 「しずおか就職net」へ求人掲載すると

3つのメリット
すべてが
無料

メリット
01

民間サイトとの連携による
求人情報の全国配信

しずおか就職netに掲載された求人情報は、「求人ボックス」など民間サイトへも自動掲載され、全国に配信されます。

メリット
02

合同企業面談会等へ
出展

静岡県が主催する東京での合同企業面談会やセミナーへ出展料なしで参加できます。

メリット
03

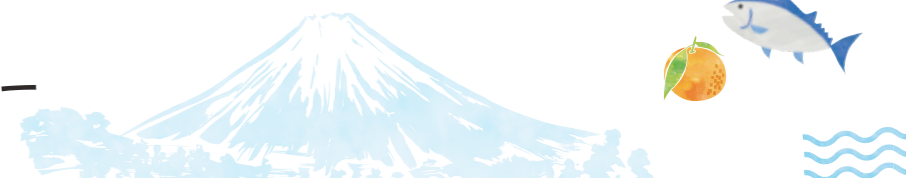
求人情報等を
移住希望者に常時提供

静岡県移住相談センター（東京有楽町）の移住相談員やキャリア・コンサルタントにより、移住希望者へ求人情報等が常時提供されます。



支援金制度を活用した企業さま

Real Voice インタビュー



効果は絶大！
登録は簡単なのに

CASE 01

社会福祉法人美芳会

理事 鈴木 克代さん

富士市に移住 (Uターン) した30代の方を採用
美芳会 特養老人ホームすどの杜 介護職



求人情報は
全国へ発信！

CASE 03

下田有線テレビ放送株式会社

代表取締役社長 松本 邦久さん

下田市に移住 (Iターン) した30代の方を採用
ケーブル技術職



**登録は簡単なのに、効果は絶大。
移住者にも企業にも、満足度の高い制度です。**

「福祉・介護業界はこれからたくさんの人材が必要、県内在住者、移住者を問わず当法人の理念や働き方に共感した方を積極的に採用したい」と語る理事の鈴木さん。無料で登録できる『しずおか就職net』の存在を知り、すぐに登録したところ、間もなく複数の方から応募があり、その反応の早さに驚いています。「当法人は、子育てサポートに継続的に取り組んでいる企業として厚生労働省から『プラチナくるみん』の認定を受けています。『しずおか就職net』に登録することで人材の確保という直接的な目的だけでなく、働きやすい企業として、法人の認知度をあげることもできると考えました。登録はインターネット上ででき、書類作成も手間が掛らず短時間で済むのでとても助かります。今回は、介護の資格を持った東京からのUターンの方を採用。新卒者と一緒に研修も受けるなど、非常に真面目に取り組んでくれています。福祉・介護の分野は、全国どこでも働くことができます。移住者にとっては移住にかかる初期費用を応援してもらえ、企業にとってもよい人材が採用できる、この制度は双方にとって有効な取組だと思います。未登録の法人・企業の人事担当者の方に、ぜひおすすめしたいですね。」



全国へ無料で求人情報を発信してくれます。

下田は市をあげて移住促進に積極的に取り組んでおり、地元住民や移住者からなるネットワーク「下田マニア」では移住希望者への幅広い支援が行われています。下田有線テレビ放送の松本さんもこのネットワークから移住・就業支援金制度を知りました。「当社も早速登録。今まではハローワークのみの募集でしたが、この制度は公的な機関が東京圏をはじめ全国へ求人情報を積極的にPRしてくれて、ありがたいですね。しかも無料。また、「下田マニア」を通じて下田での宿泊や自然体験を重ね、何年もかけて移住を検討してきた方が応募してくれたので、安心して雇用できましたし、支援金も移住者にとってはありがたいですね。ケーブル技術職は未経験でしたが、経験よりも意欲を評価。前任者から引き継ぎを受けながら、資格取得も目指して頑張ってくれています。下田に馴染めるように先輩移住者さんたちがきめ細かくバックアップしてくれることも助かっています。子供との時間を大切にしたいという希望が叶いキキ働いてくれています。」



CASE 02

株式会社植松グループホールディングス

代表取締役社長 植松 孝康さん

沼津市に移住 (Iターン) した40代の方を採用
建材の商品 (在庫) 管理業務



登録料は
タダ

CASE 04

キンバラ株式会社

代表取締役社長 金原 一平さん

静岡市に移住 (Uターン) した40代の方を採用
営業職 (静岡営業所)



**東京の就職フェアにも無料出展。
支援金は、移住者を積極採用するための大きな後押し。**

建設資材の製造から施工まで幅広く営む企業の管理会社、植松グループホールディングスでは人材確保のために積極的な取組を行っています。社長の植松さんは、「社屋も新設。働く環境づくりにも気を配り、当社で働くことにプライドを持てるよう企業ブランドの構築にも注力しています。それでも、建設業界が抱える人材不足は深刻で、東京圏を含めて広く募集していく必要を感じていました。移住者には優秀な人材がいることが多く、どんなチャンスも逃したくありません。募集のコストがかさむ中、しずおか就職netは登録無料ですし、東京での就職フェアにも無料で出展できます。これはうまく活用させてもらおうと。採用した方はアニメの舞台になったことで沼津に興味を持ってくれました。満員電車の通勤から解放され、たっぷりの自然を楽しみ、箱根にも自転車で出かけるなど、沼津での生活を満喫してくれています。もちろん、移住者にとって支援金は大きな魅力。強い後押しになっていますね。」



**登録料はタダ。信頼の高い公的機関の支援だし、
活用しないなんて、もったいない。**

磐田商工会議所の副会頭も勤めている金原さん。「経験のある人材を募集するとなると、プロフェッショナル採用など100万円単位のコストがかかるのが実情。これは中小企業では厳しいですよ。商工会議所の人材コーディネーターの方からしずおか就職netの情報を得たのですが、県の管理で、登録料がタダ、これを利用しない手はありません！移住者には市町から支援金も支給されるということですから、だれも損をしない取組でしょう。静岡市の実家に戻ってくるという方を雇用し、勤務先は本社のある磐田市でもいいとのことでしたが、地理にも詳しい静岡市での勤務をお願いしました。前職は他分野ですが、営業の経験もあり、面接で感じた信頼できる人物であることが採用の決め手。40代からの転職とはいえ定年まであと20年もありますから、まだまだ活躍してもらえます。この制度があまり知られていない現状を知り、もっと商工会議所でも告知に努めたいと思っています。」

